

# パソコン準備編

- 1 通信をする準備 .....36
- 2 Windows® .....38
- 3 Mac OS .....55
- 4 設定ユーティリティの利用 .....67
- 5 パソコンの活用 .....77

# パソコンとの接続について

本商品とパソコンを接続して通信を行うには、ご使用のパソコンに合ったソフトウェアをインストールする必要があります。必要な準備は、付属のV30Slim専用CD-ROMからインストールしたイーージーウィザードによって行うことができます。

イーージーウィザードをインストールする前に、パソコンと本商品を接続しないでください。

## ■ パソコンのOSと使用できるデータポート

本商品は、RS-232Cポート、USBポートにそれぞれパソコンを接続することができます。ただし、USBポートはパソコンのOSによって使用できない場合があります。次の表でパソコンのOSと使用できるポートを確認してください。

### ● Windows®

パソコンのOS	使用できるデータポート	接続と設定方法
Windows Vista® (Home Basic 32ビット版、 Home Premium 32ビット版)	USBポート	●P38、41
	RS-232Cポート	●P38
Windows® XP	USBポート	●P38、45
	RS-232Cポート	●P38
Windows® 2000	USBポート	●P38、45
	RS-232Cポート	●P38

### ● Mac OS

パソコンのOS	使用できるデータポート	接続と設定方法
Mac OS 8.1、8.5	RS-232Cポート	●P55
Mac OS 8.6、9、9.1、9.2	USBポート	
		RS-232Cポート
Mac OS X (10.0、10.1)	USBポート	●P59



## ワンポイント

### ● USBポートをご利用になるには

本商品のUSBポートに接続するパソコンは、以下の条件を備えている必要があります。

- パソコンがUSBポートを備えていること
- 次のいずれかのOSがインストールされていること  
Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000、Mac OS 8.6、Mac OS 9、Mac OS 9.1、Mac OS 9.2、Mac OS X (10.0、10.1)



## お知らせ

- Windows Vista®、Windows® XPではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード（カテゴリ表示モード）とクラシック表示モードがあります。この取扱説明書での画面では通常表示モードを前提に記述しています。
- Mac OSでRS-232Cポートをお使いになる場合の設定については、付属のCD-ROMの「参考情報」を参照してください。
- 画面表示はお使いのパソコンにより一部異なる場合があります。
- OS提供事業者がサポートを終了したOSについては、技術的なサポートを受けることができなくなるため、当該OSに起因すると思われる技術問題が発生した場合に調査・分析等の対応ができないことがあります。
- Mac OS X (10.5) でのインターネット接続手順は、付属のCD-ROMの「参考情報」を参照してください。

## ご使用のOSを確認するには

使用しているパソコンの基本ソフト（OS：オペレーティングシステム）がわからない場合は、次の手順で確認してください。

### ● Windows Vista® の場合

- ① [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
- ② [システムとメンテナンス] アイコンをクリックする。
- ③ 「使用中のWindowsのバージョン検索」をクリックし、バージョンを確認する。

### ● Windows® XP/2000の場合

- ① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル] をクリックする。  
[設定] がない場合は [コントロールパネル] をクリックする。
- ② [システム] アイコンをダブルクリックする。  
[システム] アイコンがない場合は [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックし、[システム] アイコンをクリックする。
- ③ [全般] 画面でバージョンを確認する。  
※お使いのパソコンによっては、[全般] の部分が [情報] と表示される場合があります。

### ● Macintoshの場合

- ① アップルメニューの [このコンピュータについて] をクリックする。Mac OS Xの場合は、アップルメニューの [この Mac について] をクリックする。
- ② バージョンを確認する。

## Windows Vista®でプログラムインストール時に表示される画面について

Windows Vista® の場合、「プログラムのインストール/実行」画面や「ユーザアカウント制御」画面が表示されることがあります。[プログラムのインストール/実行] または [許可] をクリックし、設定操作を進めてください。



# ユーティリティをインストールするには

本商品の設定を行うために、付属のV30Slim専用CD-ROMからイーージーウィザードと設定ユーティリティをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーションをすべて終了してください。

ここでは、次の作業を行います。

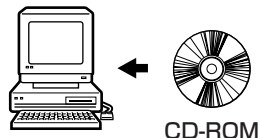
- 1 INSネット64回線に接続する (●P29)  
本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 ユーティリティをインストールする
  - ・RS-232Cポートを使う場合 (●CD-ROM「参考情報」)
  - ・USBポートを使う場合 (●下記)

Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000ご利用の場合は、次の手順でインストールします。画面はWindows Vista®の例です。

## 1 本商品とパソコンが接続されていないことを確認する。

## 2 INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

自動的にV30Slimの案内ページが表示されます。



### ワンポイント

- 自動的に案内ページが表示されない場合は
  - ① [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする。
  - ② CD-ROMをセットしたドライブの [V30Slim] アイコンをダブルクリックする。
  - ③ ②を行っても案内ページが表示されない場合は、[V30Slim.exe] をダブルクリックする。以降は手順3へ進みます。
- ユーティリティをアンインストールするには (●P231)



### お知らせ

- ご使用前に必ず案内ページの「本CD-ROMのお取り扱い上の注意」を開いてお読みください。
- このページの内容は一例を示しています。



### お願い

- イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。マウスポインタを自動的に移動させるソフトなど、システムに常駐しているもの（[スタートアップ]グループに登録してあるもの）も終了させてください。他のアプリケーションを起動したままイーージーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能性があります。

### 3 [ユーティリティのインストール] をクリックする。

インストール確認画面が表示されます。



案内ページ

### 4 [次へ>] をクリックする。

ここで、パソコンの再起動をうながす画面が出た場合は、画面の説明に従って [再起動] をクリックしてパソコンを再起動したのち、この手順からやり直します。



### 5 インストール先を確認し、[次へ>] をクリックする。

インストール先を変更する場合は [変更] をクリックしてインストール先を指定します。



(前ページの続きです)

## 6 [インストール] をクリックする。

自動的にインストールが行われます。



## 7 [再起動] をクリックする。

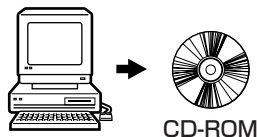
パソコンが再起動します。

ここで [INS-MITV30Slim イージーウィザードを起動する] がチェックされている場合は、パソコンが再起動したのち、イー  
ジーウィザードが起動します。

インストールが完了しました。



## 8 CD-ROM ドライブからCD-ROM を取り出す。



「USBポートを使うには」へ進みます。

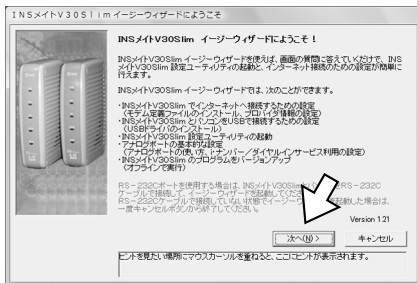
- Windows Vista® の場合 (☛P41)
- Windows® XP/2000の場合 (☛P45)

# USBポートを使うには (Windows Vista®)

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うために、イーージーウィザードを使って、USBドライバをインストールします。  
操作を始める前に、本商品とパソコンが接続されていないことを確認してください。

ユーティリティのインストールの操作(●P38)に続けてイーージーウィザードが起動します。

**1** 右の画面が表示されたら、[次へ>]をクリックする。



(次ページへ続きます)



## ワンポイント

- スタートメニューからイーージーウィザードを起動するには  
[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [INS-Meit V30Slimユーティリティ] - [INS-Meit V30Slimイーージーウィザード] をクリックします。  
起動中の画面が表示され、手順1の画面が表示されます。  
起動するまでに時間がかかることがあります。
- イーージーウィザードを利用できないときは  
イーージーウィザードを使わない方法に必要なソフトウェアをインストールしてください。(●CD-ROM「参考情報」の「手動設定編」)



## お知らせ

- ご利用のパソコンによっては、本書の画面どおりに進まないことがあります。その場合は、画面の説明に従って進めてください。



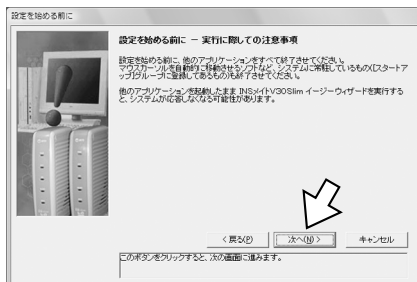
## お願い

- ご利用のパソコンによっては、イーージーウィザードが起動しなかったり、操作の途中で止まる場合があります。このようなときは「イーージーウィザードが利用できないときは」(●CD-ROM「参考情報」)を参照してUSBドライバのインストールを行ってください。

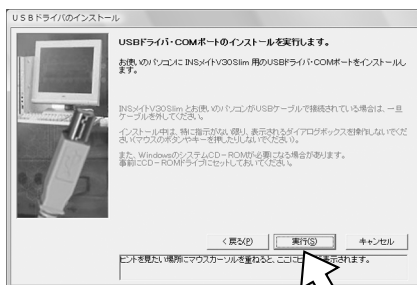
(前ページの続きです)

## 2 [次へ>]をクリックする。

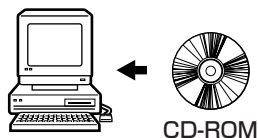
※すでにUSBドライバがインストールされた状態で、本商品とパソコンをUSBケーブルで接続していない状態の場合、イーージーウィザードを起動するとドライバアンインストールの実行画面になります。



## 3 [実行] をクリックする。



## 4 Windows®のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



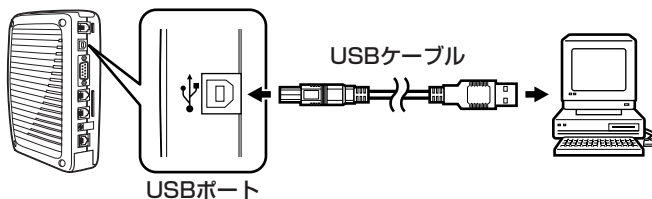
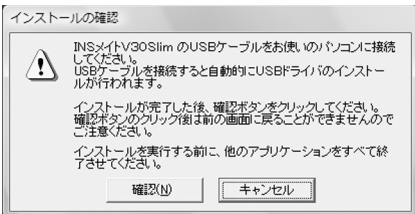
### お知らせ

- 手順2でドライバのアンインストールを実行した場合は、イーージーウィザードのアンインストールを行い、CD-ROMの案内画面から再度ユーティリティのインストールを行ってください。

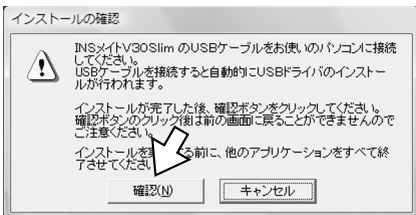
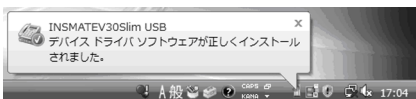


## 5 画面の説明に従って、USBケーブルを接続する。

USBケーブルを接続すると、ドライバのインストールが自動的に行われます。手順6の画面になるまで、マウスやキーボードにさわらないでください。



## 6 右の画面のようにUSBドライバがインストールされたのを確認したのちに、[確認]をクリックする。



(次ページへ続きます)

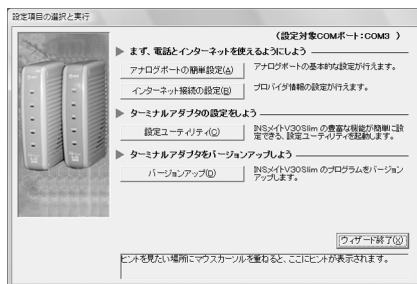
### STOP お願い

- ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。

(前ページの続きです)

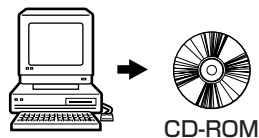
## 7 [設定終了] をクリックする。

イーजीウィザードが起動し、[設定項目の選択と実行] 画面が表示されます。インストール後は、自動的に [アナログポートの簡単設定]、[インターネット接続の設定] が順に起動します。



## 8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

インストールが完了しました。



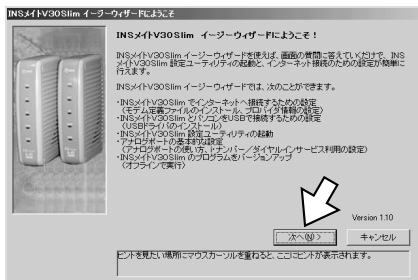
引き続き、「アナログポートの設定を行うには」(P50)へ進みます。

# USBポートを使うには (Windows® XP/2000)

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うために、イーージーウィザードを使って、USBドライバをインストールします。  
操作を始める前に、本商品とパソコンが接続されていないことを確認してください。

ユーティリティのインストールの操作(●P38)に続けてイーージーウィザードが起動します。

## 1 右の画面が表示されたら、[次へ>]をクリックする。



(次ページへ続きます)



### ワンポイント

- スタートメニューからイーージーウィザードを起動するには  
[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] (または [すべてのプログラム]) - [INS-MEIT V30Slim ユーティリティ] - [INS-MEIT V30Slim イーージーウィザード] をクリックします。  
起動中の画面が表示され、手順1の画面が表示されます。  
起動するまでに時間がかかることがあります。
- イーージーウィザードを利用できないときは  
イーージーウィザードを使わない方法に必要なソフトウェアをインストールしてください。(●CD-ROM「参考情報」の「手動設定編」)



### お知らせ

- ご利用のパソコンによっては、本書の画面どおりに進まないことがあります。その場合は、画面の説明に従って進めてください。

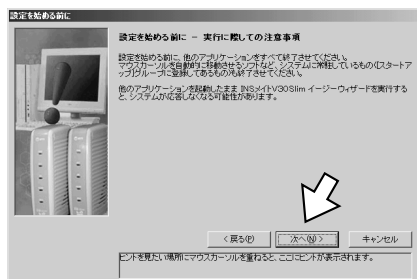


### お願い

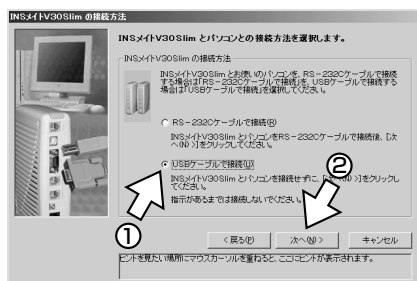
- ご利用のパソコンによっては、イーージーウィザードが起動しなかったり、操作の途中で止まる場合があります。このようなときは「イーージーウィザードが利用できないときは」(●CD-ROM「参考情報」)を参照してUSBドライバのインストールを行ってください。

(前ページの続きです)

## 2 [次へ&gt;] をクリックする。

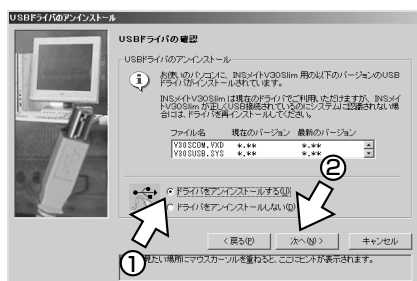


## 3 [USBケーブルで接続] をクリックし、[次へ&gt;] をクリックする。

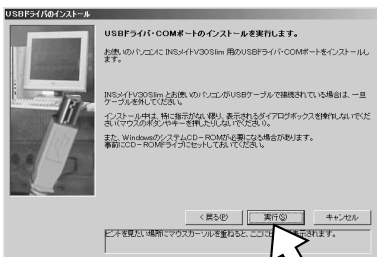
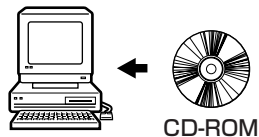


ここで右の画面が表示されたときは、「ドライバをアンインストールする」をクリックして [次へ>] をクリックしたのち、画面の説明に従って、[実行] または [再起動] をクリックします。

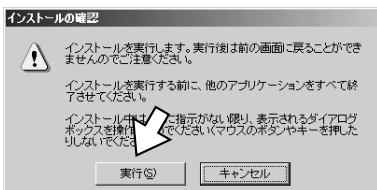
パソコンが再起動したら、[スタート] メニューからイーザーウィザードを起動して、手順1からやり直します。



## 4 Windows®のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[実行]をクリックする。



## 5 [実行] をクリックする。

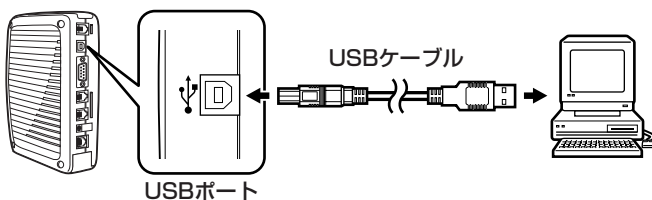


(次ページへ続きます)

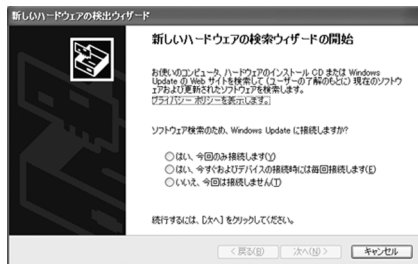
(前ページの続きです)

**6** 画面の説明に従って、USBケーブルを接続する。

USBケーブルを接続すると、ドライバのインストールが自動的に行われます。  
手順7の画面になるまで、マウスやキーボードにさわらないでください。

**ワンポイント**

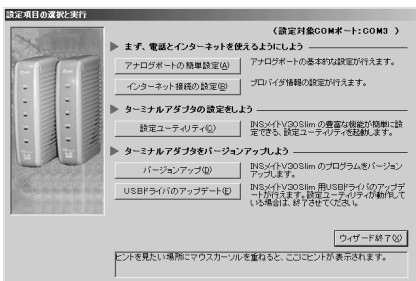
- Windows® XP Service Pack2をご利用の場合  
イーザードをインストール中に右の画面にて停止することがあります。  
以下の操作を行うことでインストールを継続・正常に終了することができます。
- ① 「いいえ、今回は接続しません」を選択
  - ② [次へ]をクリックする

**STOP** お願い

- ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。

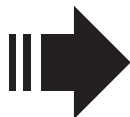
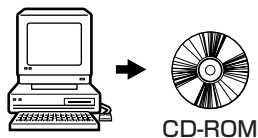
## 7 [設定終了] をクリックする。

イーージーウィザードが起動し、[設定項目の選択と実行] 画面が表示されます。インストール後は、自動的に [アナログポートの簡単設定]、[インターネット接続の設定] が順に起動します。



## 8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

インストールが完了しました。



引き続き、「アナログポートの設定を行うには」(P50)へ進みます。

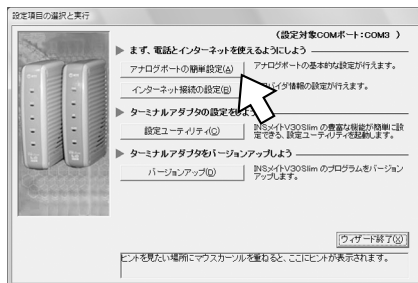
# アナログポートの設定を行うには

イーージーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使うための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する機器、キャッチホン（●P116）、INSナンバー・ディスプレイ（●P142）、i・ナンバー（●P150）、ダイヤルイン（●P152）の設定が行えます。

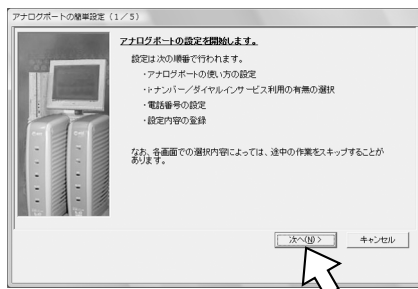
## アナログポートの簡単設定を開始する

各設定画面での操作方法は「設定ユーティリティの基本操作」（●P73）を参照してください。インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、手順2から開始します。

### 1 イーージーウィザードの「設定項目の選択と実行」画面で、[アナログポートの簡単設定] をクリックする。



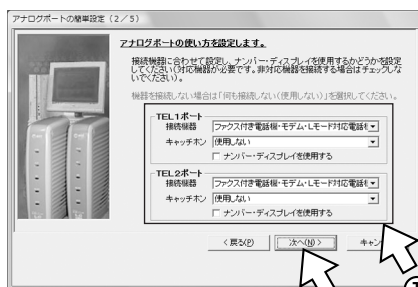
### 2 [次へ>] をクリックする。



### 3 接続する機器、キャッチホン、ナンバー・ディスプレイの設定を行う。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

#### • 接続機器

[電話機] [ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機] を選択します。何も接続しない場合は、[何も接続しない (使用しない)] を選択します。

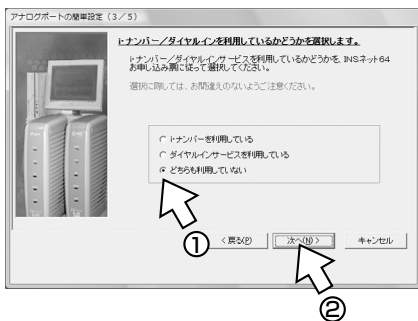




- キャッチホン (●P116)  
INSキャッチホンを契約している場合は、[INSキャッチホン]、契約していない場合は、[疑似キャッチホン] を選択します。キャッチホンを使用しない場合は、[使用しない] を選択します。
- ナンバー・ディスプレイ (●P142)  
INSナンバー・ディスプレイを利用する場合は、[ナンバー・ディスプレイを使用する] をチェックします。

## 4 i・ナンバー、ダイヤルインを利用するかどうかを選択し、[次へ>] をクリックする。

どちらも利用しない場合は、[どちらも利用していない] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックします。



- i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ進みます。(●P53)
- ダイヤルインを利用する場合は、「ダイヤルインを設定する」へ進みます。(●P54)

(次ページへ続きます)



### ワンポイント

- 1つ前の画面に戻るには  
設定の途中で間違いに気づいたときは、[<戻る] をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。

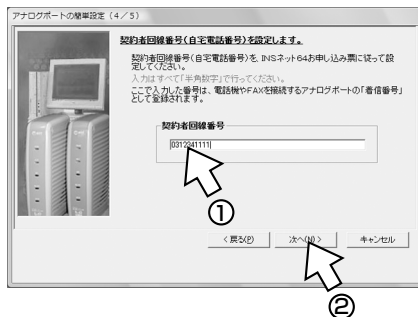


### お知らせ

- すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定している場合でも、手順4では [どちらも利用していない] が選択された画面が表示されます。
- すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定しているときに、手順4で [どちらも利用していない] を選択し、P52の手順5、6の操作を行うと、以前のダイヤルインまたはi・ナンバーの設定は無効になります。
- すでにダイヤルインを設定しているときに、手順4で [i・ナンバーを利用している] を選択し、「i・ナンバーを設定する」(●P53)の操作を行うと、i・ナンバーの設定が有効になります。
- すでにi・ナンバーを設定しているときに、手順4で [ダイヤルインサービスを利用している] を選択し、「ダイヤルインを設定する」(●P54)の操作を行うと、ダイヤルインの設定が有効になります。

(前ページの続きです)

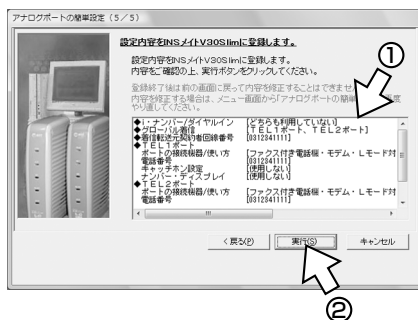
## 5 契約者回線番号（自宅電話番号）を市外局番から入力し、[次へ>]をクリックする。



## 6 設定内容を確認し、[実行]をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。



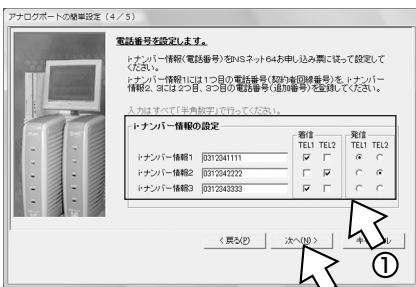
必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(●P79)
- ・「電話／ファクス編」(●P107)

## i・ナンバーを設定する

【i・ナンバーを利用している】を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。

- 1** i・ナンバー情報1に契約者回線番号、i・ナンバー情報2～3に追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。  
設定が終わったら、【次へ>】をクリックする。



[入力値は例です]

- 2** 設定内容を確認し、【実行】をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。



必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(P79)
- ・「電話／ファクス編」(P107)

## アナログポートの設定を行うには

## ダイヤルインを設定する

[ダイヤルインサービスを利用している] を選択した場合は、続けてダイヤルインの設定を行います。

- 1 契約者回線番号、追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

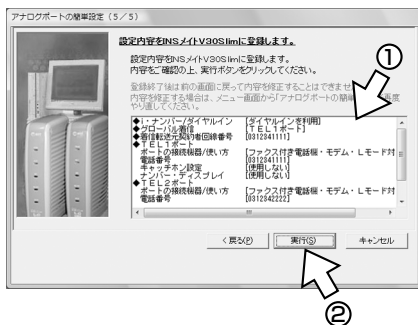


[入力値は例です]

- 2 設定内容を確認し、[実行] をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。

インストール操作に続けてイーージーウィザードを起動したときは、アナログポートの簡単設定に続けてインターネット接続の設定を行うことができます。



必要に応じて次のページをご覧ください。

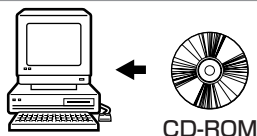
- ・「インターネット接続編」(P79)
- ・「電話／ファクス編」(P107)

# 必要なソフトウェアをインストールするには (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

本商品の設定を行うために、付属品のV30Slim専用CD-ROMから必要なソフトウェアをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーションをすべて終了してください。Mac OS 8.6、9、9.1、9.2でUSBポートに接続してお使いになる場合は、USBドライバも自動的にインストールされます。ここでは、次の作業を行います。

- 1 INSネット64回線に接続する (●P29)  
本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 必要なソフトウェアをインストールする

## 1 INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



(次ページへ続きます)

### ワンポイント

- イージーウィザードを利用できないときは  
イージーウィザードを使わない方法で必要なソフトウェアをインストールしてください。(●CD-ROM「参考情報」の「手動設定編」)
- PDFファイルを開くには  
CD-ROMには、本書の内容と「参考情報」がPDFファイルで収録されています。PDFファイルを開くには、Acrobat® Readerが必要です。CD-ROMの[Acrobat4]フォルダをダブルクリックして開き、インストーラアイコンをダブルクリックしてインストールしてください。Acrobat® Readerをインストール後、[Manual]フォルダのアイコンをダブルクリックしてPDFファイルを開いてください。

### お知らせ

- Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2では、CD-ROMの案内ページは表示されません。必ずこのページの手順でインストールを行ってください。
- ご使用の前に、[readme.txt]アイコンをダブルクリックし、「本CD-ROMのお取り扱い上の注意」を開いてお読みください。
- このページの内容は一例を示しています。

### お願い

- インストールを開始する際、パソコンに本商品を接続しないでください。接続している場合は、パソコンを起動すると「USB装置“不明装置”を使用するのに必要なソフトウェアが見つかりません。装置に付属のマニュアルを参照して、必要なソフトウェアをインストールしてください。」などと表示される場合があります。インストールを開始する前に、USBケーブルを外してください。
- イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。システムに常駐しているものも終了させてください。他のアプリケーションを起動したままイージーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能性があります。

(前ページの続きです)

## 2 [V30Slim] アイコンをダブルクリックする。

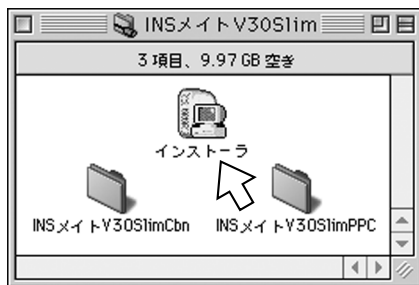
[V30Slim] アイコンをダブルクリックする前に、手順3の画面が表示された場合は、手順3に進みます。



## 3 [OS8,9] フォルダをダブルクリックする。



## 4 [INSメイトV30Slim] フォルダの [インストーラ] アイコンをダブルクリックする。

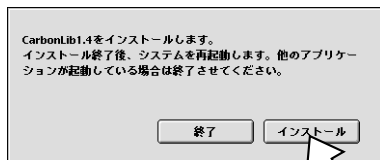


## 5 右の画面が表示されたときは、[インストール] をクリックする。

インストールが終了すると、パソコンが再起動します。

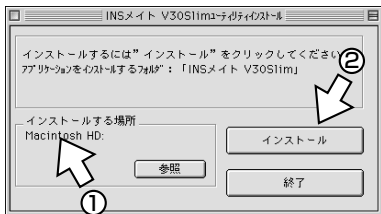
再起動後、手順6へ自動的に進みます。

[終了] をクリックした場合は、手順4から操作し直してください。

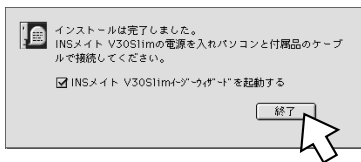


## 6 インストールする場所を確認し、**[インストール]** をクリックする。

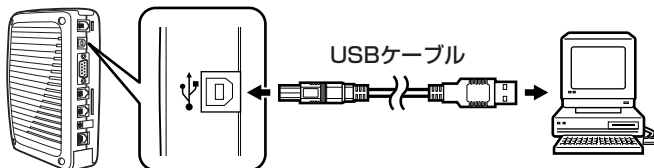
イーゼルウィザード、設定ユーティリティ、CCLファイル、USBドライバが自動的にインストールされます。



## 7 **[終了]** をクリックし、本商品とパソコンをUSBケーブルまたはRS-232Cケーブルで接続する。

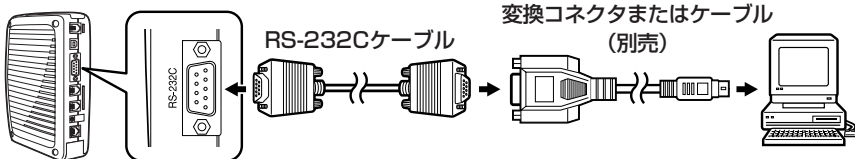


### ● USBポートに接続する場合



※Mac OS8.1、8.5ではUSBポートは使用できません。

### ● RS-232Cポートに接続する場合



※RS-232Cポートで接続する場合はER信号制御の設定を「常時ON」に設定してください。(☛CD-ROM「参考情報」)

※RS-232Cポートに接続する場合は、変換コネクタまたはケーブルをお客様でご用意ください。

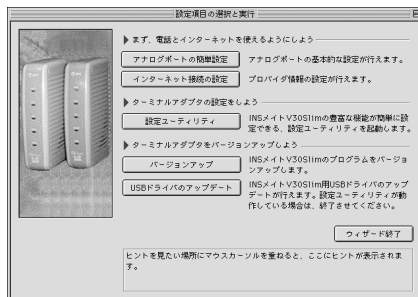
(次ページへ続きます)

### **STOP** お願い

- ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。
- RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定してください。

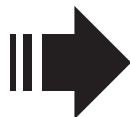
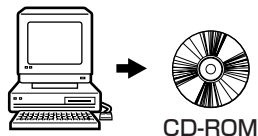
(前ページの続きです)

[INSメイトV30Slimイーザーズードを起動する] がチェックされていれば、イーザーズードが起動し、[設定項目の選択と実行] 画面が表示されます。



## 8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

インストールが完了しました。



引き続き、「アナログポートの設定を行うには」(P62)へ進みます。



# 必要なソフトウェアをインストールするには (Mac OS X)

本商品の設定を行うために、付属品のV30Slim専用CD-ROMから必要なソフトウェアをインストールします。インストールを行う前に、起動中のアプリケーションをすべて終了してください。

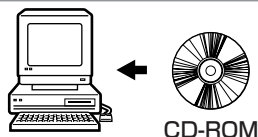
ここでは次の作業を行います。

## 1 INSネット64回線に接続する (P29)

本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。

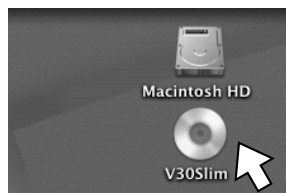
## 2 必要なソフトウェアをインストールする

### 1 INSメイトV30Slim専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



### 2 [V30Slim] アイコンをダブルクリックする。

[V30Slim] のアイコンをダブルクリックする前に、手順3の画面が表示された場合は、手順3に進みます。



(次ページへ続きます)



### ワンポイント

#### ● PDFファイルを開くには

CD-ROMには、本書の内容と「参考情報」がPDFファイルで収録されています。PDFファイルを開くには、Acrobat® Readerが必要です。CD-ROMの [Acrobat5] フォルダをダブルクリックして開き、インストーラアイコンをダブルクリックしてインストールしてください。Acrobat® Readerをインストール後、[Manual] フォルダのアイコンをダブルクリックしてPDFファイルを開いてください。



### お知らせ

- Mac OS Xでは、CD-ROMの案内ページは表示されません。必ずこのページの手順でインストールを行ってください。
- ご使用前に、[readme.rtf] アイコンをダブルクリックし、「本CD-ROMのお取り扱い上の注意」を開いてお読みください。
- 画面はMac OS X (10.0.4) の例です。



### お願い

- インストールを開始する際、パソコンに本商品を接続しないでください。
- イージーウィザードを起動する前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。システムに常駐しているものも終了させてください。他のアプリケーションを起動したままイージーウィザードを実行すると、システムが応答しなくなる可能性があります。

(前ページの続きです)

## 3 [OSX] フォルダをダブルクリックする。



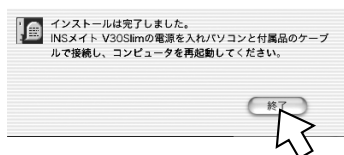
## 4 [インストーラ] アイコンをダブルクリックする。



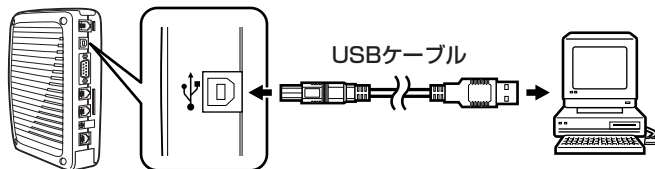
## 5 [インストール] をクリックする。



## 6 [終了] をクリックし、本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する。

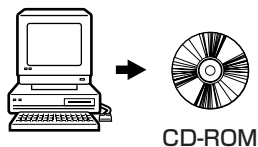


### ● USBポートに接続する場合



## 7 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

インストールが完了しました。

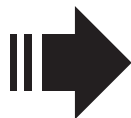


## 8 パソコンを再起動する。



### お願い

- ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。



引き続き、「設定ユーティリティを起動するには」(☛P70)の手順によりイーザーウィザードを起動してから、「アナログポートの設定を行うには」(☛P62)へ進みます。

# アナログポートの設定を行うには

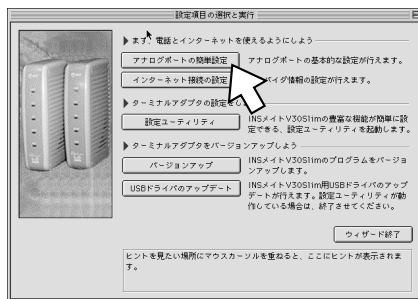
イーゼーウィザードの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使うための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する機器、キャッチホン (●P116)、INSナンバー・ディスプレイ (●P142)、i・ナンバー (●P150)、ダイヤルイン (●P152) の設定が行えます。

## アナログポートの簡単設定を開始する

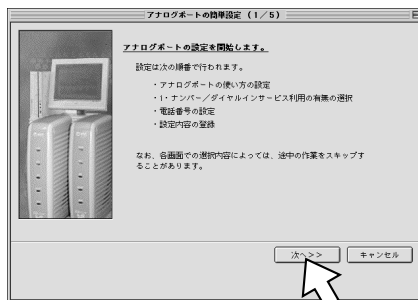
各設定画面での操作方法は「設定ユーティリティの基本操作」(●P73) を参照してください。

### 1 イーゼーウィザードの【設定項目の選択と実行】画面で、[アナログポートの簡単設定] をクリックする。

設定ユーティリティを起動している場合は終了してください。



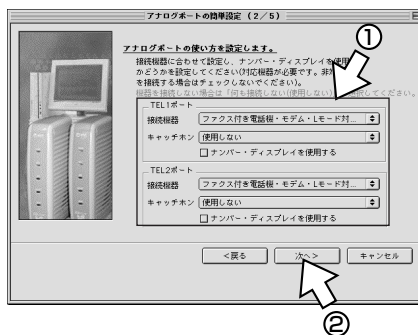
### 2 [次へ>] をクリックする。



### 3 接続する機器、キャッチホン、ナンバー・ディスプレイの設定を行う。設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。

#### • 接続機器

[電話機] [ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機] を選択します。何も接続しない場合は、[何も接続しない(使用しない)] を選択します。



- キャッチホン (☛P116)  
INSキャッチホンを契約している場合は、[INSキャッチホン]、契約していない場合は、[疑似キャッチホン] を選択します。キャッチホンを使用しない場合は、[使用しない] を選択します。
- ナンバー・ディスプレイ (☛P142)  
INSナンバー・ディスプレイを利用する場合は、[ナンバー・ディスプレイを使用する] をチェックします。

## 4 i・ナンバー、ダイヤルインを利用するかどうかを選択し、[次へ>] をクリックする。

どちらも利用しない場合は、[どちらも利用していない] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックします。



- i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ進みます。(☛P65)
- ダイヤルインを利用する場合は、「ダイヤルインを設定する」へ進みます。(☛P66)

(次ページへ続きます)



### ワンポイント

- 1つ前の画面に戻るには  
設定の途中で間違いに気づいたときは、[<戻る] をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。

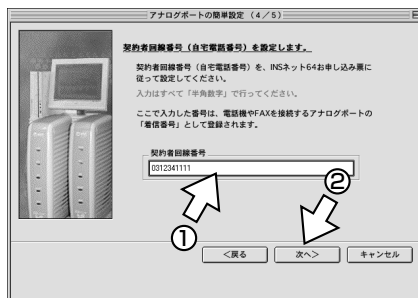


### お知らせ

- すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定している場合でも、手順4では [どちらも利用していない] が選択された画面が表示されます。
- すでにダイヤルインまたはi・ナンバーを設定しているときに、手順4で [どちらも利用していない] を選択し、P64の手順5、6の操作を行うと、以前のダイヤルインまたはi・ナンバーの設定は無効になります。
- すでにダイヤルインを設定しているときに、手順4で [i・ナンバーを利用している] を選択し、「i・ナンバーを設定する」(☛P65) の操作を行うと、i・ナンバーの設定が有効になります。
- すでにi・ナンバーを設定しているときに、手順4で [ダイヤルインサービスを利用している] を選択し、「ダイヤルインを設定する」(☛P66) の操作を行うと、ダイヤルインの設定が有効になります。

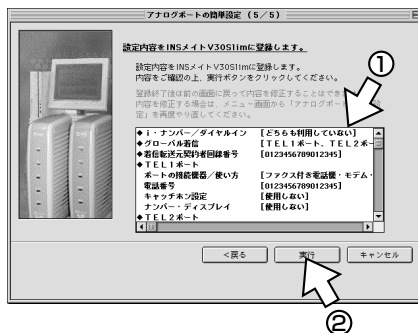
(前ページの続きです)

- 5** 契約者回線番号 (自宅電話番号) を市外局番から入力し、[次へ>] をクリックする。



- 6** 設定内容を確認し、[実行] をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。



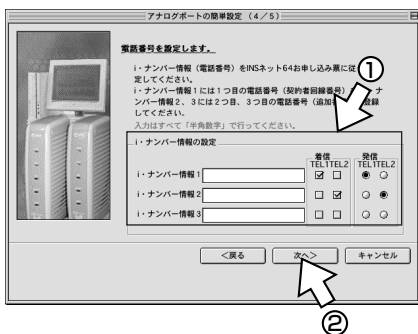
必要に応じて次のページをご覧ください。

- ・「インターネット接続編」(P79)
- ・「電話／ファクス編」(P107)

## i・ナンバーを設定する

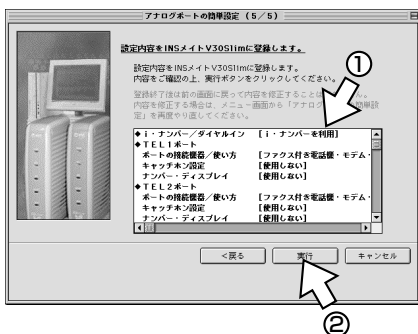
[i・ナンバーを利用している] を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。

- 1** i・ナンバー情報1に契約者回線番号、i・ナンバー情報2～3に追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。  
設定が終わったら、[次へ>] をクリックする。



- 2** 設定内容を確認し、[実行] をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。



必要に応じて次のページをご覧ください。

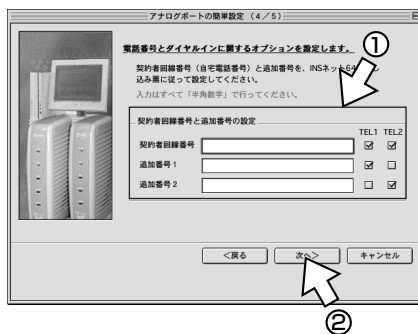
- ・「インターネット接続編」(P79)
- ・「電話／ファクス編」(P107)



## ダイヤルインを設定する

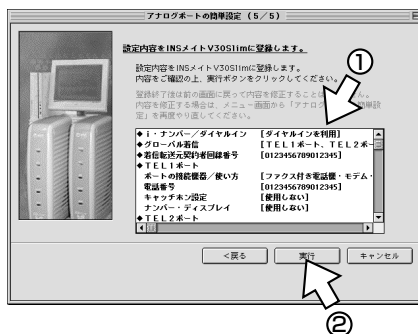
【ダイヤルインサービスを利用している】を選択した場合は、続けてダイヤルインの設定を行います。

- 1 契約者回線番号、追加の電話番号を入力し、割り当てるアナログポートをチェックする。設定が終わったら、【次へ>】をクリックする。



- 2 設定内容を確認し、【実行】をクリックする。

以上でアナログポートの設定は完了です。



必要に応じて次のページをご覧ください。

- 「インターネット接続編」(P79)
- 「電話／ファクス編」(P107)



# 設定ユーティリティを起動するには

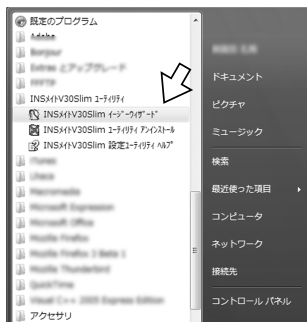
イーージーウィザードの画面から、本商品のいろいろな機能を簡単に設定するための設定ユーティリティを起動することができます。設定ユーティリティを起動するときは、本商品がパソコンに接続されていることを確認してください。設定ユーティリティは、他のアプリケーションを終了してから起動してください。

## Windows®の場合

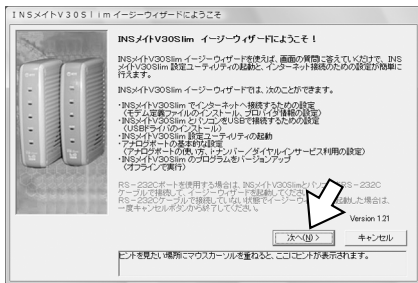
1 [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [INSメイトV30Slimユーティリティ] - [INSメイトV30Slimイーージーウィザード] をクリックする。

Windows® 2000の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] - [INSメイトV30Slimユーティリティ] - [INSメイトV30Slimイーージーウィザード] をクリックします。

イーージーウィザードが起動します。(起動するまでに時間がかかることがあります。) 起動中は、右の画面が表示されます。



2 右の画面が表示されたら、[次へ>] をクリックする。



(次ページへ続きます)

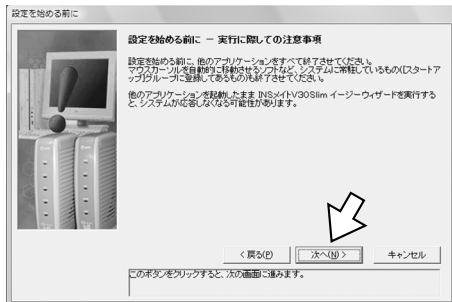
### お知らせ

- 本商品を接続しないでイーージーウィザードを起動すると、Windows Vista® をご使用の場合は [USBドライバの確認]画面が、Windows® XP/2000をご使用の場合は [INSメイトV30Slimの接続方法]画面 (●P46) が表示されます。この場合は、[キャンセル] をクリックしていったん終了し、本商品の接続を確認して、もう一度イーージーウィザードを起動してください。

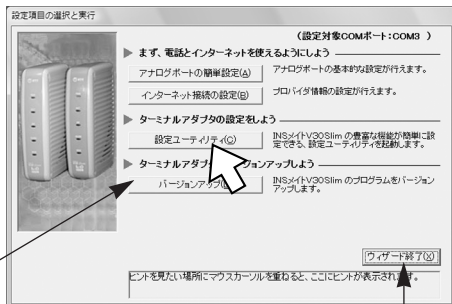
# 設定ユーティリティを起動するには

(前ページの続きです)

## 3 [次へ>] をクリックする。



## 4 [設定ユーティリティ] をクリックする。



本商品のプログラムをバージョンアップします。(●P206)

イーザーウィザードを終了します。ボタンをクリックすると、終了確認の画面が出ますので、[終了] をクリックします。

※Windows® XP/2000では、「USBドライバのアップデート」ボタンが表示されますが、このボタンは使用できませんので、クリックしないでください。



### ワンポイント

- 設定ユーティリティ起動中に着信があると  
[COMポートxがオープンできません] または「ATコマンドエラー」と表示されるので、[OK] をクリックします。以降は「設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合」(●P72) の操作を行ってください。



引き続き、設定ユーティリティの基本操作 (●P73) へ進みます。

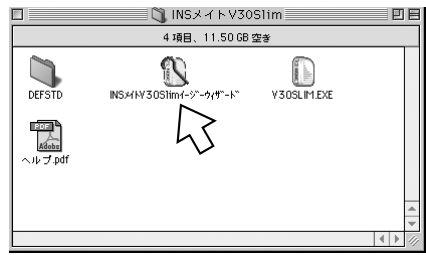
## Mac OS 8.1 / 8.5 / 8.6 / 9 / 9.1 / 9.2の場合

1 [Macintosh HD] アイコンをダブルクリックする。



2 [INSメイトV30Slim] フォルダの [INSメイトV30Slim イージーウィザード] アイコンをダブルクリックする。

イージーウィザードが起動して、イージーウィザードの画面が表示されます。

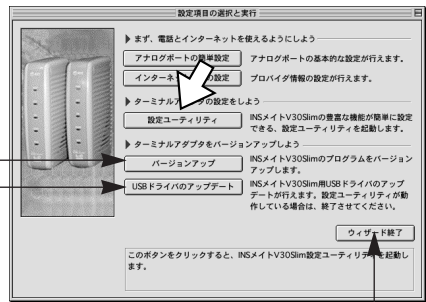


3 [設定ユーティリティ] をクリックする。

本商品のプログラムをバージョンアップします。(P206)

USBドライバのアップデートを行います。(P194)

※お使いのパソコンによっては、RS-232Cポートで接続している場合でも、このボタンが表示されることがあります。このような場合は、ボタンをクリックしないでください。



イージーウィザードを終了します。



## ワンポイント

- イージーウィザードを利用しないで設定ユーティリティを起動するには [INSメイトV30Slim] フォルダの [V30SLIM.EXE] をダブルクリックします。
- 設定ユーティリティ起動中に着信があると「ATコマンドエラー」と表示されるので、[OK] をクリックします。手順3の画面が表示されますので、もう一度、[設定ユーティリティ] をクリックします。



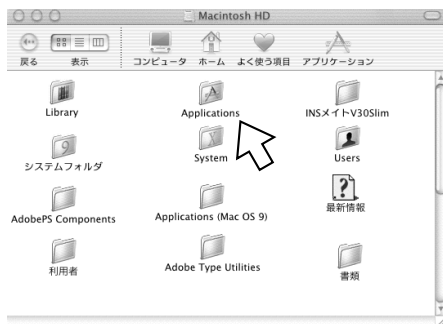
引き続き、設定ユーティリティの基本操作 (P73) へ進みます。

## Mac OS Xの場合

1 [Macintosh HD] アイコンをダブルクリックする。



2 [Applications] フォルダをダブルクリックする。

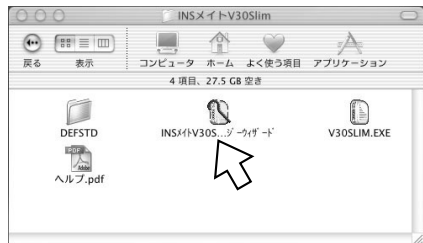


3 [INSメイトV30Slim] フォルダをダブルクリックする。

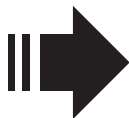


## 4 [INSメイトV30Slimイーザーガード] アイコンをダブルクリックする。

イーザーガードが起動して、イーザーガード画面が表示されます。



## 5 [設定ユーティリティ] をクリックする。



引き続き、設定ユーティリティの基本操作 (P73) へ進みます。



### ワンポイント

- イーザーガードを利用しないで設定ユーティリティを起動するには  
[INSメイトV30Slim] フォルダの [V30SLIM.EXE] をダブルクリックします。
- 設定ユーティリティ起動中に着信があると  
「ATコマンドエラー」と表示されるので、[OK] をクリックします。手順5の画面が表示されますので、もう1度 [設定ユーティリティ] をクリックします。

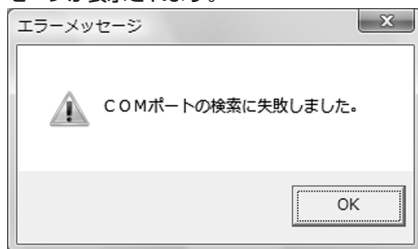


### お知らせ

- Mac OS Xでは、Mac OS Xの標準ドライバを使用するため、USBドライバのアップデートはできません。
- 画面はMac OS X (10.0.4) の例です。
- Mac OS X (10.1.X) では、[INSメイトV30Slim] フォルダの [V30SLIM.EXE] をダブルクリックしても設定ユーティリティが起動しない場合があります。

## 設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合

次のような場合は、「COMポートの検索に失敗しました。」(Mac OSでは「通信ポートの検索に失敗しました。』)というエラーメッセージが表示されます。



- 本商品の電源アダプタ、RS-232Cケーブル、USBケーブルが正しく接続されていない場合  
電源アダプタやRS-232Cケーブル、USBケーブルが正しく接続されていることを確認してください。接続を確認したうえで、エラーメッセージの画面で [OK] をクリックすると、次の画面が表示されます。本商品が接続されているポートを選択して [OK] をクリックすると、設定ユーティリティのメニュー画面が表示されます。  
または、次の画面で [キャンセル] をクリックして再度設定ユーティリティを起動します。



(画面はWindows®の例です)

- USBドライバが正常にインストールされなかった場合  
P195の手順に従って一度USBドライバをアンインストールしたあと、再度USBドライバのインストールを行ってください。

# 設定ユーティリティの基本操作

設定ユーティリティのメニュー画面、各設定画面では次のように操作します。手順はWindows®、Mac OSとも共通です。画面はWindows®の例です。

1 通信をする準備

2 Windows®

3 MacOS

4 設定ユーティリティの利用

5 パソコンの活用

## メニュー画面からの操作

1 イージーウィザードを起動し、設定ユーティリティを起動する。(●P67、69、70)

2 設定ユーティリティのメニュー画面で、設定する項目のボタンをクリックする。

各ポートの料金情報 (●CD-ROM)

パソコンで使用している通信ポート

本商品とパソコン間の通信速度

最新の通信開始日時、終了日時、相手先番号

データ通信の詳細履歴が表示されます。(●CD-ROM)

お買い求め時の設定に戻します。(●P203)

カレンダーの設定を行います。(●P76)

バージョン情報が表示されます。(●CD-ROM)

設定内容を本商品に保存し、設定ユーティリティを終了します。(●P74)

i・ナンバーの設定を行います。(●CD-ROM)

TEL1ポートの設定を行います。(●CD-ROM)

TEL2ポートの設定を行います。(●CD-ROM)

TEL1ポート、TEL2ポート共通の設定を行います。(●CD-ROM)

データポートの設定を行います。(●CD-ROM)

ヘルプが表示されます。(●CD-ROM)  
※Macintosh版にはありません。

保存  
現在の設定をファイルに保存します。(●CD-ROM)

読み込み  
以前保存した設定をファイルから読み込みます。(●CD-ROM)

トナリナンバー設定

TEL1ポート設定

TEL2ポート設定

TEL1・2ポート共通設定

データポート設定

通信ポート  
COM3

通信速度  
230400 bit/s

データの通信最新履歴  
通信開始日時  
通信終了日時  
相手先番号

直前の料金情報  
TEL1ポート 円  
TEL2ポート 円  
データポート 円

累積料金情報  
TEL1ポート 円  
TEL2ポート 円  
データポート 円  
合計 円

クリア

初期化

カレンダー設定

バージョン情報

終了

キャンセル

ヘルプ

保存

読み込み

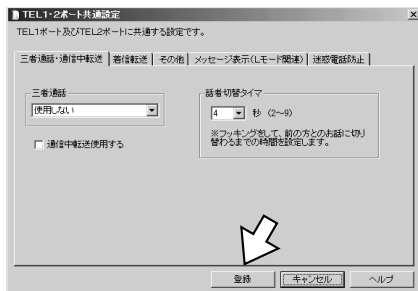
### 〈設定ユーティリティのメニュー画面〉

(次ページへ続きます)

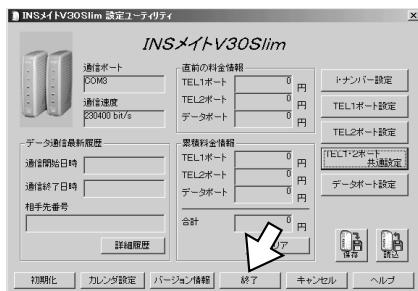
(前ページの続きです)

## 3 各設定画面で [登録] をクリックする。

右の画面はTEL1・2ポート共通設定画面の一例です。



## 4 [終了] をクリックする。



## 5 [OK] をクリックする。

設定内容が本商品に保存され、終了します。



必要に応じて以下のページをご覧ください。

- ・「カレンダーを設定するには」(P76)
  - ・「設定ユーティリティの活用」(CD-ROM「参考情報」)
- 電話やファクスの機能を設定するときは、「電話／ファクス編」(P107) からご覧ください。

### お知らせ

- メニュー画面で [キャンセル] をクリックして設定ユーティリティを終了すると、設定内容が本商品に保存されず、データ通信や停電などにより設定が元に戻ってしまうことがあります。



## 設定画面の基本操作

設定ユーティリティの各設定画面では次のように操作します。

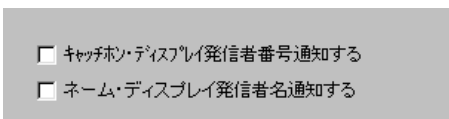
### ●項目に▼があるとき

表示されているものが現在の設定内容です。変更するときは、▼をクリックして、一覧から設定するものを選択します。



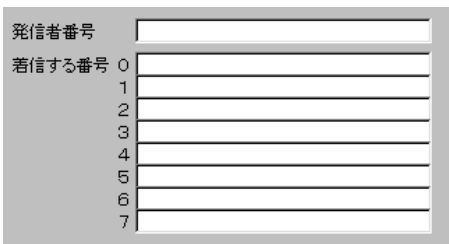
### ●項目に□があるとき

複数の項目を選択できます。選択するときは□をクリックして☑にします。



### ●入力欄があるとき

入力欄をクリックして、数値や電話番号を入力します。



### ●項目に○や●があるとき

グループ内で1つの項目を選択します。●が現在選択されているものです。変更するときは、○をクリックして●にします。



### お知らせ

- 設定項目を囲む四角い枠( ) および電話番号などの入力欄のカーソルは、パソコンの [Tab] キーで移動できます。

# カレンダーを設定するには

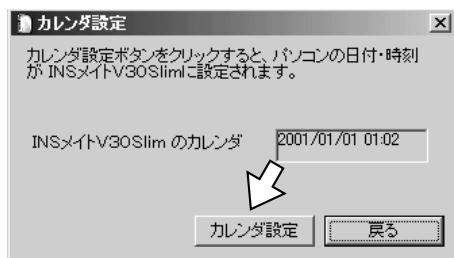
日付・時刻を設定します。

1 設定ユーティリティのメニュー画面で [カレンダー設定] をクリックする。



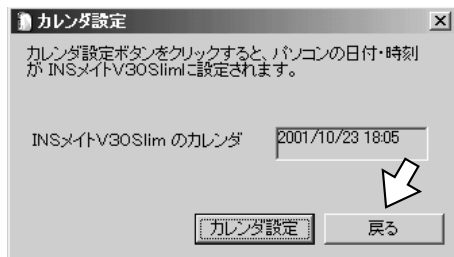
2 [カレンダー設定] をクリックする。

パソコンに記憶されている日付・時刻が本商品に設定されます。



3 [戻る] をクリックする。

メニュー画面に戻ります。



## お知らせ

- 設定時は、パソコンに記憶された日付・時刻が設定されますが、以後はパソコンの時刻とずれる場合があります。
- 本商品の時刻は目安としてご利用ください。
- 本商品に電池が入っていない状態で電源アダプタを抜くと、カレンダー設定はクリアされます。

# 「パソコン活用編」について

付属のCD-ROM「参考情報」の「パソコン活用編」は、設定ユーティリティの各画面の詳しい説明、INSメイトV30Slimで利用できるいろいろな通信機能についての説明を収録した電子マニュアルです。必要に応じて参照してください。

## 「パソコン活用編」の内容

### ■ 設定ユーティリティの活用

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティを使って通信料金、通信履歴などの情報を確認する方法について説明しています。

### ■ パソコンでの設定画面

INSメイトV30Slimの設定ユーティリティの画面と設定内容について説明しています。

### ■ いろいろな通信機能

INSメイトV30Slimを使った通信のいろいろな機能を紹介しています。

### ■ RS-232Cポートの設定

イーザーウィザードを使ったRS-232Cポートの設定方法を説明しています。

